

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 多機能型事業所きらめき読谷

公表日 令和8年 4月 1日

利用児童数 9名

回収数 5

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5				外でも遊べて楽しそうです！	室内外と十分な空間を支援に有効活用できるようにしたい。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	3		1	1	特になし。	特に福祉車両および専門職配置による送迎時間に人員配置の体制を整えたい。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5				特になし。	生活空間がドアで仕切られ分かりやすい。手洗い場は踏み台を設置して身長に応じて高さを変えている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こどもの活動に合わせた空間となっていると思いますか。	5				特になし。	清潔保持の為、整理整頓し清掃しやすいよう心掛けている。手洗い場とロッカー位置は自立目線で設置している。	
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4			1	特になし。	必要性に応じて理学療法士の介入および職員の生活動作、金銭管理の支援、情緒面の分析を図っている。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	5				特になし。	プログラムの実施と支援場面の情報共有を図っている。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	5				特になし。	職員間意見を出し合い評価を行うことで客観的分析による計画書を作成するようにしている。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5				特になし。	児童支援計画書に合わせてガイドラインを確認し、移行を視野に必要な支援と具体的に達成可能な目標を立て評価しやすいようにしていく。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5				特になし。	各年齢期および思春期の課題を意識して計画的に支援できるように確認していく。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5				特になし。	プログラムが固定化マンネリ化していないか、職員およびこどもの意見も取り入れていく。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	1	1	2	1	特になし。	地域移行と地域連携が不十分であるため、個別対応と小集団で地域のこどもと交流できるように努めたい。	
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5				特になし。	必要に応じて再確認する機会も伺ってきたい。	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5				特になし。	学校とも連携して、課題の情報共有と支援内容を吟味し分かりやすく説明したい。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	1			1	特になし。	課題に応じて必要な研修の情報提供と案内をしていく。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	5					特になし。	引継ぎ時やLINEなどで心身の状況を伝えあい共通理解に努めている。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5					特になし。	随時引継ぎなどでも適時顔を合わせて相談と助言が実施できるようにしていく。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5					特になし。	今後も傾聴し保護者に寄り添える支援が出来るように努めていきたい。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3				2	特になし。	家族同士の交流および兄弟児が参加し交流する機会を年に複数回設けることで支援につなげたい。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5				特になし。	必要に応じ相談できる体制を図るようにしている。今後も迅速に対応できる様、職員間でも情報共有に努めたい。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5				特になし。	保護者とは対面およびLINEを用い、子どもの思いは自己選択、決定できる方法を職員間で共有できる様に努めたい。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	4	1			特になし。	活動予定や連絡体制はLINEを活用するが、自己評価結果の公表をホームページで開示していることを周知したい。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5				特になし。	今後も個人情報の取り扱いには留意できるよう努めたい。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4			1	特になし。	各種マニュアルと訓練実施が周知出来るようにしたい。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5				引越して、今はすごく安心しています。	様々な場面を想定した訓練を実施して、非常時に備えて迅速又スムーズに動けるように努めます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5				特になし。	安心・安全第一に、子どもや保護者のみならず、職員が落ち着いて支援が提供できるように努めます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	4			1	特になし。	事故や怪我に至った場合は、保護者へ速やかな報告と説明が出来るように努めます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	5				特になし。	ありがとうございます。今後も学校や家庭での様子を確認し、配慮できるよう職員間でも情報共有に努めます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	5				特になし。	ありがとうございます。今後も楽しみに通える活動および支援を工夫していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	5				特になし。	ありがとうございます。今後も満足して頂けるよう、適切な支援技術の習得に努めます。